

# 「名代 宇奈とと」上海一号店オープン

今月6日、うな丼チェーンの

## 多くの利用客で賑わう！

### 6日／中国・上海市黄浦区

名代 宇奈ととが、中国・上海市

黄浦区に上海でのライセンス店舗初となる1号店をオープンさせた。名代 宇奈ととが、中国・上海市黄浦区に上海でのライセンス店舗初となる1号店をオープンさせた。名代 宇奈ととが、中国・上海市黄浦区に上海でのライセンス店舗初となる1号店をオープンさせた。

うな丼チェーンの「名代 宇奈とと」(運営：G FACTORY株式会社、本社：東京・新宿区、片平雅之代表取締役社長)が今月6日、中国・上海でのライセンス店舗初となる1号店をオープン。多くの利用客で賑わった。

ととの海外への出店は、昨年12月の香港1号店、2号店、タイ・バンコク1号店に次いで、四店舗目。名代 宇奈ととはうなぎ料理専門店として、国内では東京と大阪で合わせて四店舗を運営。高価なイメーシのあるうなぎ料理を備長炭で焼き上げ、「うなぎ重

「うな丼」「うな丼ダブル」「ひつまぶし」などのメニューをリーズナブルな価格で提供。Y(株)の担当者は「上海は日系企業の進出が多く、アジア一の在留邦人数を誇っていることや、ここ最近のインバウンド実績により、幅広い顧客のニーズがあると見込んでおり今後が楽しみです」と話す。先月31日にソフトオープン、今月6日にランドオープンしたが、いずれも若者からファミリー層まで連日長蛇の列となるほどの人気だった。

「名代 宇奈とと」上海人民広場来ていた。

うなぎは中国産を使用。主なメニューは「うな丼(五三元)」「うな丼ダブル(八八元)」「うなぎ重(一一八元)」などで、とりわけ「うな丼ダブル」の人気は高い。G FACTORY Y(株)の担当者は「ライセンスパートナーとともに、在留日本人やローカルの方に愛されるお店を展開していきたい」と話している。



店内は67席でゆったりと食事を楽しめる。右は長蛇の列ができたオープン当日の様子。

福士店」中国上海市黄浦区  
西藏中路二六八号来福士广场  
四楼04101D  
電話：八六一二二一六三三  
〇一七二八  
営業時間：二時～三時



み(88番人)の「うなぎ重」は、お馴染み。上海でも人気です。

